

2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月31日

上場会社名 明治海運株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9115 URL https://www.meiji-shipping.com/
 代表者 (役職名)代表取締役社長CEO (氏名)内田 和也
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員 (氏名)水野 敏郎 (TEL)03-3792-0811
 四半期報告書提出予定日 2019年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	31,634	2.0	3,682	△17.7	3,583	△6.1	1,685	12.7
2018年3月期第3四半期	31,025	15.3	4,474	2.5	3,817	5.4	1,495	34.0

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 3,515百万円(35.3%) 2018年3月期第3四半期 2,597百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	51.50	—
2018年3月期第3四半期	45.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	165,090	39,534	10.2
2018年3月期	153,511	36,203	9.9

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 16,779百万円 2018年3月期 15,265百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	—	—	5.00	5.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	42,600	2.0	4,700	△15.9	4,000	△10.9	1,800	△0.6	—	54.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2019年3月期3Q	36,000,000株	2018年3月期	36,000,000株
2019年3月期3Q	3,263,245株	2018年3月期	3,263,245株
2019年3月期3Q	32,736,755株	2018年3月期3Q	32,736,755株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

「2019年3月期第3四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ外航海運業部門は、平均為替レートが前年同四半期比円高となったものの、前連結会計年度に竣工・取得した船舶の稼働増に加えて当期はタンカー1隻、コンテナ船1隻の合計2隻の新規稼働もあり、売上高は22,034百万円（前年同四半期比3.8%増）となりました。一方費用面では、前年同四半期比で入渠費用が増加したことと、為替の影響等もあり、外航海運業利益は2,438百万円（前年同四半期比21.7%減）となりました。

ホテル関連事業部門では、宿泊部門は堅調に推移しておりましたが、9月に発生した北海道胆振東部地震の影響もあり、売上高は9,202百万円（前年同四半期比2.1%減）、ホテル関連事業利益は1,054百万円（前年同四半期比6.0%減）となりました。

不動産賃貸業部門は、売上高は前年同四半期並みの398百万円（前年同四半期比0.3%増）となりましたが、前年同四半期比修繕費用が増加したことから、不動産賃貸業利益は189百万円（前年同四半期比20.8%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は31,634百万円（前年同四半期比2.0%増）、営業利益は3,682百万円（前年同四半期比17.7%減）、経常利益は3,583百万円（前年同四半期比6.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,685百万円（前年同四半期比12.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の部は、前連結会計年度末より11,579百万円増加し、165,090百万円となりました。これは主に船舶など有形固定資産の増加によるものです。

負債の部は、前連結会計年度末より8,248百万円増加し、125,556百万円となりました。これは主に借入金の増加によるものです。

また、純資産の部は、前連結会計年度末より3,330百万円増加し、39,534百万円となりました。これは主に利益剰余金および非支配株主持分の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年5月15日の「平成30年3月期決算短信」において公表した2019年3月期の通期連結業績予想および配当予想について、最近の業績の動向を踏まえて修正をしました。詳細につきましては、本日2019年1月31日公表の「通期連結業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

上記の予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる場合があります。今後業績予想の修正が必要となった場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,769,596	17,777,234
売掛金	838,358	761,963
商品及び製品	28,253	27,488
原材料及び貯蔵品	746,169	683,611
その他	2,426,713	3,223,941
流動資産合計	22,809,090	22,474,239
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	93,521,014	102,744,987
建物及び構築物(純額)	12,501,130	12,322,057
土地	8,430,474	8,639,125
建設仮勘定	2,198,625	4,221,680
その他(純額)	576,809	489,152
有形固定資産合計	117,228,055	128,417,003
無形固定資産		
その他	87,528	92,543
無形固定資産合計	87,528	92,543
投資その他の資産		
投資有価証券	10,513,094	11,016,132
長期貸付金	833,220	913,926
繰延税金資産	1,006,323	1,048,615
その他	1,034,348	1,128,533
投資その他の資産合計	13,386,986	14,107,208
固定資産合計	130,702,570	142,616,756
資産合計	153,511,660	165,090,995

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
海運業未払金	1,451,677	1,555,417
1年内償還予定の社債	1,172,000	1,184,000
短期借入金	28,278,036	28,114,139
リース債務	2,275,872	182,559
未払金	905,757	873,685
未払法人税等	385,254	214,555
賞与引当金	45,368	103,492
その他	3,071,080	2,889,124
流動負債合計	37,585,047	35,116,973
固定負債		
社債	3,236,500	3,010,000
長期借入金	67,174,489	78,210,391
リース債務	2,562,758	2,445,374
繰延税金負債	370,796	247,006
再評価に係る繰延税金負債	1,043,086	1,043,086
引当金		
役員退職慰労引当金	238,771	235,494
特別修繕引当金	1,526,327	2,000,233
引当金計	1,765,099	2,235,727
退職給付に係る負債	340,992	362,460
持分法適用に伴う負債	1,047,202	1,028,050
その他	2,182,548	1,857,895
固定負債合計	79,723,473	90,439,991
負債合計	117,308,520	125,556,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,800,000	1,800,000
資本剰余金	21,128	21,128
利益剰余金	10,736,493	12,242,422
自己株式	△675,520	△675,520
株主資本合計	11,882,102	13,388,031
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	625,473	494,742
繰延ヘッジ損益	△321,616	△246,832
土地再評価差額金	1,906,276	1,906,276
為替換算調整勘定	1,173,573	1,237,084
その他の包括利益累計額合計	3,383,706	3,391,270
非支配株主持分	20,937,331	22,754,728
純資産合計	36,203,140	39,534,030
負債純資産合計	153,511,660	165,090,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	31,025,823	31,634,814
売上原価	23,826,675	24,914,898
売上総利益	7,199,147	6,719,915
販売費及び一般管理費	2,724,867	3,037,183
営業利益	4,474,279	3,682,732
営業外収益		
受取利息	48,508	67,523
受取配当金	54,634	102,353
為替差益	9,482	488,870
持分法による投資利益	541,929	665,319
デリバティブ評価益	48,105	—
その他	165,813	171,371
営業外収益合計	868,473	1,495,436
営業外費用		
支払利息	1,254,178	1,400,308
その他	271,253	194,388
営業外費用合計	1,525,431	1,594,697
経常利益	3,817,321	3,583,472
特別利益		
その他	—	55,670
特別利益合計	—	55,670
特別損失		
減損損失	37,174	—
特別損失合計	37,174	—
税金等調整前四半期純利益	3,780,146	3,639,142
法人税、住民税及び事業税	515,122	482,329
法人税等調整額	△10,529	△125,070
法人税等合計	504,592	357,258
四半期純利益	3,275,553	3,281,883
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,780,196	1,596,013
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,495,356	1,685,869

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
四半期純利益	3,275,553	3,281,883
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	145,609	△139,352
繰延ヘッジ損益	△94,201	234,526
為替換算調整勘定	△484,345	78,151
持分法適用会社に対する持分相当額	△244,736	60,703
その他の包括利益合計	△677,673	234,028
四半期包括利益	2,597,880	3,515,911
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,277,575	1,693,433
非支配株主に係る四半期包括利益	1,320,304	1,822,477

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	外航海運業	ホテル関連事業	不動産賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,227,700	9,401,088	397,033	31,025,823	—	31,025,823
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	21,227,700	9,401,088	397,033	31,025,823	—	31,025,823
セグメント利益	3,113,736	1,121,005	239,537	4,474,279	—	4,474,279

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産の減損損失)

「外航海運業」セグメントにおいて、当社の連結子会社が所有する船舶1隻について売却を決定したため、帳簿価額を回収可能価額(売却予定額)まで減額し、減損損失として計上しています。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては37,174千円です。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	外航海運業	ホテル関連事業	不動産賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,034,506	9,202,279	398,027	31,634,814	—	31,634,814
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	22,034,506	9,202,279	398,027	31,634,814	—	31,634,814
セグメント利益	2,438,925	1,054,177	189,629	3,682,732	—	3,682,732

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産の減損損失)

該当事項はありません。